

例) 【第1学年】 E 球技 「ウ ベースボール型 ソフトボール」

単 元 目 標	知識及び技能	安定したバット操作と走塁での攻撃、ボール操作と連携した守備などによって攻防をすることができるようにする。
	思考力、判断力、表現力等	攻防などの自己やチームの課題を発見し、合理的な解決に向けて運動の取り組み方を工夫するとともに、自己や仲間の考えたことを他者に伝えることができるようにする。
	学びに向かう力、人間性等	ソフトボールに自主的に取り組むとともに、フェアなプレイを大切にしようとするなど、互いに助け合い教え合おうとすることなどや、健康・安全を確保することができるようにする。

		1	2	3	4	5	6 (本時)	7	8	9	10	11	12	13	14	15		
学 習 の 流 れ	10 20 30 40 50	ウォーミングアップ・健康観察・前回の復習・本時の内容確認																
		オリエンテーション	・キャッチボール ・ゴロ捕球 ・フライ捕球															
			守備 (2時間目) ・グローブ使い方 (3時間目) ・足の運び方 (4時間目) ・ゴロ捕球 (4時間目) ・フライ捕球	打撃 (5時間目) ・握り方 (6時間目) ・振り方 (6時間目) ・動画確認 ・トスバッティング	チーム練習 課題発見・解決 チームの課題に応じた練習	リーグ戦 ・生徒とルールを考える												
																	グループ活動	グループ活動
																	試しのゲーム	(2時間目) ・ボール回しゲーム (3時間目) ・ゴロキャッチゲーム (4時間目) ・フライキャッチゲーム
	グループ活動	ICT活用																
本時の反省・まとめ・片付け・道具確認・次回の予告																		
振り返りシート記入																		
指導	知識	①		②				③				総括的評価						
	技能		①		②		③											
	思考・判断・表現			①							②							
	態度	①				②				③								
評価	知識	①		②				③										
	技能				①		②			③								
	思考・判断・表現			①							②							
	態度				①				②		③							
		知識				技能				思考・判断・表現				主体的に学習に取り組む態度				

評価規準	①技術の名称や行い方について学習した具体例を挙げたり書き出したりしている。 ②運動観察の方法について理解したことを言ったり書き出したりしている。 ③試合の行い方について、学習した具体例を挙げたり書き出したりしている。	①相手の取れる範囲にボールを投げることができる。 ②捕球場所へ移動して、相手の打ったボールを捕ることができる。 ③ねらった方向にボールを打ち返すことができる。	①合理的な動きと自己や仲間の動きを比較して、成果や改善すべきポイントとその理由を仲間に伝えている。 ②ルールを守り競争したり勝敗を受け入れたりする場面で、よりよいマナーや行為について、自己の課題を振り返っている。	①球技の学習に自主的に取り組もうとしている。 ②健康・安全を確保している。 ③相手を尊重するなどのフェアなプレイを大切にしようとしている。
-------------	---	--	---	--